



『演題』

推古21年の大道

『講師』 安村 俊史 先生 (柏原市立歴史資料館館長)

難波

『日本書紀』推古21年(613)の条に、「難波より京に至る大道を置く」とある。この大道とは、河内から竹内峠を越えて大和に入るルートと考えられてきた。しかし、大和川に沿って、渋河道、龍田道、太子道を通るルートではないか。推古21年の大道のルートと、それが設置された歴史的背景について考えてみたい。



日時：2024年 8月 3日(土)

講演 午後1時30分～3時30分(予定) (受付 午後1時00分より)

[午前8時に平群町に警報発令の場合は、翌4日(日)同時刻に延期]

場所：平群町総合文化センター (近鉄生駒線 平群駅 下車スグ)
くまがしホール

事前申込不要

入場無料

※定員(370名)に達し次第
入場を締め切ります



飛鳥

主催：平群史蹟を守る会
後援：平群町教育委員会
連絡先：〒636-8585 奈良県生駒郡平群町吉新1丁目1番1号
平群町教育委員会内 平群史蹟を守る会事務局
電話：0745-45-2101

*ご参加にはマスク着用をおすすめします 又、感染状況により、中止の場合があります